

「2050年ゼロカーボンシティ」宣言

今、地球は気候変動が進行していると言われております。既にその影響は、世界各地で報告されており、海面上昇、大規模森林火災、記録的な高温や大洪水、干ばつなど、人類をはじめ地球上に住む多くの生命にとって脅威となっております。

この問題に対処するため、2015年に採択された国際的枠組み「パリ協定」では、「世界の平均気温上昇を産業革命前に比べ2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」という目標を広く共有しました。我が国も、この目標の実現のため、2050年ゼロカーボンを宣言しました。

長岡京市はかつて都が置かれ、悠久の歴史と文化、西山が育む水と緑に恵まれた自然と都市が調和したまちです。先人から受け継いできた、人々に潤いと安らぎを与えてくれるこの豊かな環境のまちを、未来世代の子どもたちに引き継ぐことは、今の私たちに課せられた責務です。

そのため、本市は、世代を超えた市民と企業や諸団体、そして行政等との協働により、「2050年ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和4年4月1日

長岡京市長

中 小路 健吾